

万葉福祉会広報誌「万葉の詩」の発刊にあたって

社会福祉法人万葉福祉会 施設長 池田宏之



社会福祉法人万葉福祉会は、迫り来る少子・高齢化社会を自分達の力で何とか解決したいと願う多くの地域有志の熱い思いから「我が法人は信用を第一として利用者並びに家族等から喜ばれる良い処遇良い介（看）護サービスを提供し、事業の発展を通して地域福祉の向上に寄与する」との理念を高らかに掲げ、多くの方々からの拠出を得て、昭和 61(1986)年 5 月に特別養護老人ホーム万葉苑を開設されました。以来、施設の複合化に取り組み、特養及びショートステイの増床に加え、デイサービス、ホームヘルプサービス、そして平成 5 年からはケアハウス等介護に関する地域福祉を総合的に提供できる体勢を整え、職員 120 名が力を併せ今日まで多くの皆様のご支援を得て地域と共に歩み、今年 25 年目を迎えました。

当法人では、自らの経営組織・体質の改革を行い、真に自立的な経営を確立するために経営改善に向けた自発的な取り組みを行う「経営改善プログラム」を平成 21 年度より取り組んでまいりました。この議論の中から地道に真剣に高齢者福祉・介護に取り組んできた万葉福祉会ではありますが、私どもの活動をどれだけ地域の皆様にお知らせ出来ているかを考えたとき、心許ないものであることに気づかされたのです。

こうして、平成 22 年 2 月から「理念」「研修」「広報」について重点的に検討を行う 3 つのチームを職員の中から選抜し、議論を重ねこの結果、「広報チーム」においては「広報・情報誌」の発刊、HP の増強に取り組むことになりました。そしてこの度、広報誌「万葉の詩」の発刊となった次第です。ご愛読賜りますれば幸いです。

【 社会福祉法人 万葉福祉会 事業一覧 】

奈良市川上町 875-1



施設外観

- | | |
|---------------------------------|---------|
| 1. 特別養護老人ホーム万葉苑 | 定員 73 名 |
| 2. ケアハウス万葉 | 定員 50 名 |
| 3. 万葉苑在宅介護支援センター | |
| 4. 万葉苑デイサービスセンター | 定員 35 名 |
| 5. 万葉苑ホームヘルプステーション | |
| 6. 万葉苑訪問入浴介護サービスセンター | |
| 7. 万葉苑介護保険総合相談センター | |
| 8. 万葉苑ショートステイサービス | 定員 14 名 |
| 9. 配食サービス | |
| 10. 万葉苑大宮デイサービスセンター(奈良市西之阪 5-1) | 定員 35 名 |

【 交通アクセス 】

- バス：近鉄奈良駅前 4 番のりば
 柳生・広岡・石打・邑地中村・下狭川・
 緑ヶ丘浄水場行き乗車
 川上町東バス停にて下車 徒歩 3 分
- タクシー：近鉄奈良駅前より約 7 分



万葉苑の事業所を紹介

第1回目は、特別養護老人ホーム（特養）の紹介を致します。

特養万葉苑ではスタッフの配置を原則フロアごとに行い、入居者の方により細やかなケアが提供できるよう、「若菜」「すずらん」「木もれ陽」と名づけケアの単位を分けてそれぞれ介護の質の向上にむけて工夫しております。ここでは各フロアの紹介をいたします。

若菜フロア紹介

若菜では男性5名、女性20名が生活しておられます。

個性あふれる入居者の方々、仲良く手をつないで歩いたり、歌をうたったり、時にはケンカもありますが楽しく暮らしています。

また若菜はご家族様とも関わりが多いのも特徴です。

あるご家族さまが作って下さった表札をどうぞ見て下さい!!

押し花が散りばめられた、若菜らしい自慢の表札が各居室の入口を飾っています。



すずらんフロア紹介

4人部屋の居室が4つあり、部屋ごとに花の名前 桜・ひまわり・コスモス・水仙といった季節の花の名前になっています。すずらんフロアには16名の方がおられ、その入居者が安心して生活できるよう環境を整え個別ケアを行っています。職員一堂落ち着いた尊厳ある生活を送ってもらえるよう常に心掛けています。また入居者の方に月ごとの季節のうつろいを体感して頂くよう日頃より努力しております。



木もれ陽フロア紹介

木もれ陽には32名の方が生活されています。フロアが広く開放感もあり、居室だけではなく入居者の方々が過ごしやすい居場所でお話されています。テレビを見て頂いたり、時には四季の景色を眺めながら畳スペースでくつろがれたり、自由に過ごされています。

また入居者の方のお誕生日にはフロア一同でケーキやプレゼントでお祝いし、お一人お一人のお誕生日を大切にしています。



第25回 万葉苑夏祭りが開催されました！



〈山中 俊彦 理事長の挨拶〉

お蔭様で今年も、8月6日18:00~20:00にかけて、第25回万葉苑夏祭りを開催し無事終えることができました。

今年も利用者様、家族様、ボランティア様、地域の方々等数え切れない各方面の方々のご協力があったからこそこの夏祭りであったと思っております。誠にありがとうございます。

特に今年は、例年よりたくさんの方々に参加していただき、盛大でにぎやかにとり行うことができました。



〈準備、当日の運営、後片付け等たくさんボランティアさんのご協力を頂きました〉

あたりが暗くなりちょうちんに明かりが灯ると祭りも最高潮に達します。太鼓が鳴り音頭がとられると、普段は物静かなお年寄りの方々の体も自然に動き出しました。



〈自然に体が動きます。お上手です！〉



今年は例年よりたくさんの方々が万葉苑夏祭りに来ていただきましたので、職員も元気百倍で頑張りました。

焼きそば、焼き鳥、たこ焼き、フランクフルト、フライドポテト、カレーにおでん、ジュースにビールに輪投げ、金魚すくい、くじびき・・・



最後は恒例の打ち上げ花火で締めました。

今回も多くのお子さんが参加してくれました。

目の前で行う打ち上げ花火は、ある女の子が「建物が燃えませんが」と手を合わせながら見ていたほど迫力がありました。

《 夏祭りについて 》 利用者家族様より

縁あって5年ほど前から夏祭りに参加させて頂いております。

当初はあまりこういった行事に参加したことが無かった事もあり、社会福祉施設が企画する行事といった感覚はほとんど無く、屋台のたこ焼き、焼きそば、ビール等に釣られてなんとなく参加していたような気がします。

昨年からは母親が万葉苑にお世話になるようになり(実質的にはもう少し前からですが)今年も母親の様子を見て参加させてもらいましたが、特に感じたことは夏祭りを企画、実行することは大変なエネルギーが必要なんだということでもあります。汗だくになりながら屋台を切り盛りされている方々、入苑者をマンツーマンでお世話されておられる方々、盆踊りをお世話して頂いた三社中の方々、また花火を楽しませていただいた方々そういった皆様のお力で始めて夏祭りが成り立っており、参加者はそれを楽しませて頂いているということでもあります。

皆様に改めて御礼申し上げますと共にすばらしい夏祭りを可能な限り長く続けて頂きたいと思っております。

《 万葉苑に期待すること 》 万葉苑家族会 会長 吉本浩章様より

母親が苑にお世話になって9年目を迎え、96歳になります。2年前に骨折してから食事の時以外はベッドで寝ていますが、意外と表情が明るく元気になっています。[寝たきりになったのに、どうして反応があって表情が明るいのか]と思うぐらいです。骨折する前の苑での生活は、認知症があったけれど、自分の足で歩き回り元気一杯の生活をしていました。その落差を感じないぐらいの表情です。

母親の穏やかな表情を観ていると、8年前の家での介護状況が思い出されました。「家の外へ出たらだめや。昨日も言ったやろ」と私の強い口調。「買い物に行くのに何を言うのや」と母親は顔をしかめていました。ところが、ヘルパーが私と同じことを話すと素直に受け入れていました。家族が介護をすると、お互いに感情が入るのでむずかしいということを実感しました。

一族郎党で経営している老人ホームが多いなかで万葉苑は例外のひとつです。第三者の目が届く組織になっています。この利点を生かして、介護の情報をオープンにしてはどうでしょうか。手始めに、入居者の生活のようすを例えば1ヶ月単位で知らせてもらえたら、職員さんの様々な苦勞もわかり、家族と職員との連携もできるのではと思います。終の棲家として、家族は従の立場になりましたが、可能なかぎりの協力をさせてほしいと願っています。

《 雑司西町万年青年クラブの皆様から講演依頼を受けました 》

おおむね60歳以上の方が集まる老人クラブを奈良市では万年青年クラブと呼びます。平成22年7月12日(月曜日)、万葉福祉会は雑司西町の万年青年クラブ総会にお招きいただきました。会員26名が参加される中、万葉苑からは西岡、金城、中村が参加し栄養や口腔ケア、介護保険についてお話をした後、会員の皆様に今回の話や今後の希望に関するアンケートのご協力を頂きました。その中で特に多かった意見をここに紹介いたします。

- ◆ 判定者の判断、判断する人によって(特別養護老人ホーム入居の判断基準が)違うように思える。
- ◆ 特養ホーム入居待ちが長いのを改善して欲しい。
- ◆ どの場所にどのような介護サービス事業所があるか知りたい。
- ◆ 施設見学会に参加したい。
- ◆ 認知症、脳梗塞の予防について知りたい。
- ◆ 健康的な食事について知りたい。

雑司西町万年青年クラブの皆様、貴重な地域の声に触れる機会を与えていただきありがとうございました。今後の私たちの活動に参考とさせていただきます。



〈口腔ケアの大切さを話す万葉苑デイ・金城〉

発行者：社会福祉法人万葉福祉会

住所：〒630-8202 奈良市川上町875番地の1

ホームページ：<http://www.manyoen.jp>

電話：：0742-27-1887

メールアドレス：info-manyoen@orion.ocn.ne.jp